

令和7年度 第3回 教育研究評議会報

日 時: 令和7年6月24日(火) 14:00～15:58

* 審議に先立ち、前回開催の教育研究評議会議事要旨案について確認があり、原案どおり承認された。

審議事項

1. 令和6年度 年度計画の進捗状況について

福治理事から、資料に基づき提案説明があった。今後、各部局への意見照会等の結果を踏まえた内容について、改めて全学会議で審議する旨、説明があった。

評議員から、受託研究数や共同研究数について、対象を精査すれば件数が増えるのではないかとの発言があり、福治理事から、調査方法を工夫する旨及び未反映のデータについては今後の意見照会時に報告いただきたい旨、回答があった。

次いで、評議員から、共同研究等の数値目標について、学部等が適切に行動できるよう設定の背景や目的を説明して欲しい旨、発言があり、名嘉村理事から、今年度の活動について、学部毎に具体的な数値目標の説明及び協力依頼を実施予定である旨、回答があった。

2. 研究共創機構の設置について

名嘉村理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

評議員から、運営会議の委員構成について、文系・理系のバランスが取れている構成となっているか質問があり、名嘉村理事から、人数でのバランスではなく、研究支援内容等でバランスを取っていく旨及び具体的な研究支援内容等については、より文系・理系のバランスの取れた別会議体等で検討後、運営会議に諮っていく予定である旨、回答があった。また、文系の意見が反映されていない状況があれば、運営会議規程に則り、「機構長が特に必要と認めた者」として、構成員に加えることも可能であるとの説明があった。

次いで、評議員から、若手研究者の雇用について、大学としての制度整備や支援等が必要である旨、発言があり、木暮理事から、今後検討していきたい旨、回答があった。

3. 琉球大学情報基盤統括センター規則の一部改正(案)について

名嘉村理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

4. RETI(島嶼地域大学卓越ネットワーク)連携枠組協定の締結について

木暮理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 令和7年度第1回経営協議会審議事項等について

喜納学長から、資料に基づき報告があった。

2. 全学教員人事委員会報告について(令和7年6月10日)

木暮理事から、資料に基づき報告があった。

3. 琉球大学における令和8年度概算要求について

島居理事から、資料に基づき報告があった。

4. 教員ポスト戦略的再配分(重点改革推進枠)による女性教授限定公募枠について

喜納学長から、資料に基づき報告があった。

5. 令和7年度「地域共創型学生プロジェクト(ちゅらプロ)」の採択について

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

6. 国立大学法人琉球大学サイバーセキュリティ対策等基本計画の一部改正について

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

7. Microsoft365メール容量制限及びアカウント停止のライフサイクルについて

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

8. 令和6年度「研究倫理教育」及び「研究費公正執行教育」の実施状況報告について
名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。
9. 「琉大プライド」ポスター作成について
矢野副理事から、資料に基づき報告があった。

その他

1. 会議資料における機密性の取扱いについて
評議員から、会議資料における「機密性2」と「機密性3」の取扱いについて質問があり、鈴木総務課長から、確認後、構成員へ案内する旨、回答があった。
2. 生成AIの高度化に伴う教育研究活動への活用について
評議員から、「国立大学法人琉球大学における生成AI利用に関するガイドライン」の制定以降に急速な進展を遂げている生成AIに対し、具体的な対応指針やFDを検討すべきではないかとの意見があった。
名嘉村理事から、生成AIの活用が教育や業務効率化にも必要であることから、積極的に対応する旨、回答があり、次いで、岡本学長補佐から、本学における生成AIの取扱いに係る検討状況について、補足説明があった。